

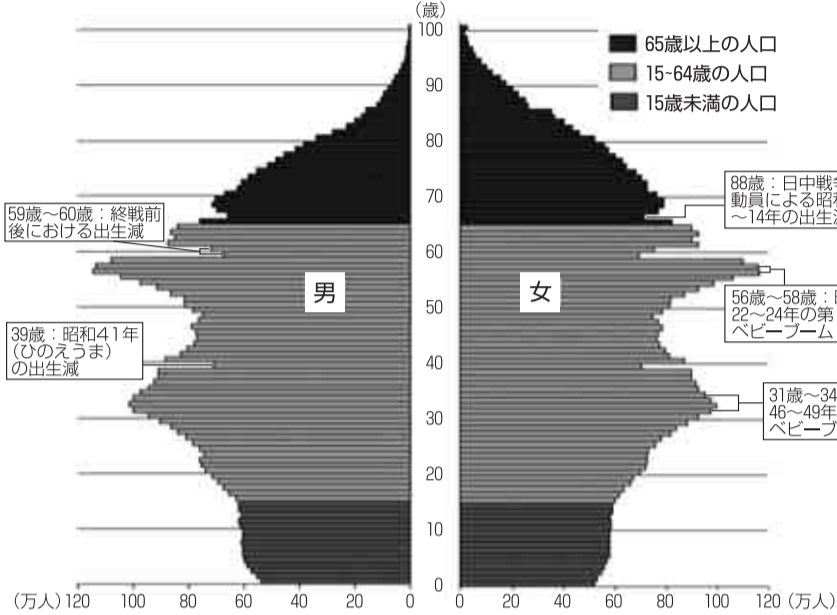
# 国勢調査は みんなで描く 日本の自画像

平成22年国勢調査「標語」一般部門総務大臣賞受賞作品

～ 皆様のご協力をお願いします ～

平成17年国勢調査から

我が国の人口ピラミッド(平成17年10月1日現在)



**国一括コールセンターの設置**  
 総務省統計局では、調査の内容や調査票の記入方法など、国勢調査全般に関する照会や相談に応じるため、国一括のコールセンターを設けます。

町田市においても、町田市国勢調査実施本部を設け、実地の調査に関する照会や相談に応じます。

**顔写真付き調査員証と腕章**  
 かたり調査対策として、世帯を訪問する調査員は、顔写真を張った調査員証を携帯します。

また、国勢調査従事者用腕章をつけて調査活動を行います。

**世界の国勢調査**  
 国勢調査は日本だけでなく、世界の国々でも実施されています。国連では、世界各国に対して「2010年ラウンド世界人口センサス計画」への参加を提唱しており、今回実施される平成22年国勢調査もその一環として位置づけられるものです。



## 国勢調査員の応募方法・条件等

<b>国勢調査員とは?</b>	◆本年10月1日に実施する国勢調査の事務を行っていただく方で、総務大臣が任命する非常勤の国家公務員です。 ◆任命期間は、9月1日から10月31日までです。
<b>申し込みできる方</b>	◆原則、20歳以上で健康であり、責任をもって調査事務を遂行できる方 ◆税務、警察、選挙に直接関係のない方 ◆プライバシーを保護することのできる方
<b>主な仕事の内容</b>	◆調査員事務打合せ会への出席（9月上旬～中旬） ◆調査地域の確認（9月20日～22日） 受け持ち調査区にお住まいの全ての世帯をきれなく、重複なく把握します。 ◆調査票の配布と回収（9月23日～10月24日） 調査票を配布し、調査票の書き方、提出方法などを説明します。調査員への提出を希望される世帯から、調査票を回収します。当初回収期間に未提出だった世帯への訪問回収などを行います。 ◆調査書類の整理と提出
<b>担当調査区数</b>	◆原則、2調査区を担当していただきます。
<b>報酬</b>	◆報酬は受け持ち調査区の世帯数により変動します。 概ね60世帯の調査区を2調査区担当する場合で、約70,000円を見込んでいます。
<b>応募方法</b>	◆右の応募はがきに必要事項を記入の上、点線で切り離し、郵送して下さい。FAX (FAX724・8442) での送信も可能です。 ◆希望者には、個人情報保護シールを郵送します。下記の問い合わせ先へご連絡下さい。 ◆締め切りは5月28日(金)【必着】です。
<b>募集人員</b>	◆1,400人程度 募集人員に満たない場合でも、希望調査地区に多数の応募があった場合は、お断りすることがあります。
<b>採用のお知らせ</b>	◆6月30日(水)までに全員へ郵送します。
<b>問い合わせ先</b>	◆町田市コールセンター ☎724・5656 受付時間：午前7時～午後11時（年中無休） ◆町田市国勢調査実施本部(総務部市政情報課) ☎724・2106 受付時間：午前9時～午後5時（月～金曜日、祝日除く）

## 国勢調査員のしごとが大きく変わります

- (1)調査票の回収件数が大幅に減ります  
平成17年国勢調査では、全世帯から調査票を直接回収しましたが、平成22年国勢調査では調査員への提出を希望する世帯や当初回収期間に提出が確認できない世帯のみ直接回収となります。
- (2)調査票の検査が不要になります  
全ての調査票が封入提出となるため、調査票の検査事務は不要となります。

### 応募はがき

希望者には、個人情報保護シールを郵送します。  
左表の問い合わせ先までご連絡下さい。

フリガナ		No.	
氏名	性別	男	女
生年月日	(昭和・平成)	年	月 日 (満 歳)
住所	(〒 - )	(アパート・マンション名もご記入下さい)	
連絡先	自宅 TEL	-	-
	携帯電話 TEL	-	-
職業	1. 会社員 2. 公務員 3. 自営業 4. パート・アルバイト 5. 家事従事 6. 学生 7. 無職 8. その他		
統計調査の経験	国勢調査	無	有 ( 回 )
	その他の調査	無	有 (調査名 )
調査交通手段	1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. バス 5. その他 ( )		
希望調査地区	1. どこでも良い 2. 自宅周辺が良い 3. 自宅から離れたところが良い ※希望の地区になるとは限りません		

本書にてご提供いただいた個人情報は、統計法に定められた統計調査以外の目的では使用しません。